

平成 年 月 日

財団法人かがわ産業支援財団
理事長 殿

「中山 貢」です。

住 所
氏 名

法人登記上の本社所在地、法人名、代表者の氏名を記載の上、代表者印を押印下さい。

印

補 助 金 交 付 申 請 書

かがわ糖質バイオ発新商品開発支援事業実施要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 補助金交付申請額

補助事業に要する経費 金

補助金申請額 金

事業全体に要する経費をご記入下さい。

円

上記経費の3分の2で上限30万円の額をご記入下さい。

2. 補助事業の内容及び補助事業に要する経費の区分

（別紙「事業計画書」のとおり）

3. 補助事業開始及び完了予定期日

平成 年 月 日 ~ 平成

年 月 日

予定日付です。

23年3月31日です。

(別紙2)

事業計画書
(③希少糖入り食品開発枠)

1. 申請者の概要

名称	代表者名
創業/設立	(創業) 年 月 日 / (設立) 年 月 日
本社所在地 連絡先	TEL FAX E-mail:
資本金	千円
業種	
従業員数	人(内パート 人)
業務内容	
主な取扱商品	

2. 事業の内容

各項目ごとに分かりやすく、
簡潔にご記入下さい。

試作品名	
目的 ※1 この新商品がなぜ必要とされるのか、具体的なニーズ等背景を踏まえて目的を分かりやすく記入ください。	
内容 ※1 開発しようとする試作品の内容(概要、特長)を分かりやすく記入してください。事業内容がわかる概略図等があれば、適宜記入(添付)してください。	

実現性

※この新商品の生産（提供）をするうえで必要な原材料、設備投資、人材、特許等を具体的に記入してください。また、事業を遂行するために既に保有するノウハウ・技術・特許等があれば記入してください。

市場性（売上目標）

※この試作を行ってできる新商品が対象とする市場状況（顧客数、市場規模、将来性等）、売上目標等について、数値等を用いて具体的に記入してください。

（例）単価 × 売上目標個数 等

	1年後	2年後	3年後
売上目標	千円	千円	千円

販売・PR方法 （マーケティング）

※販売ターゲット（顧客）、販売価格、販売方法、PR方法等を具体的に記入してください。

現在の進捗状況と 今後の事業展開予定

※具体的に記入してください。

3. 財務状況

直近3年間の財務状況を記入してください。

	平成 年 月期	平成 年 月期	平成 年 月期
売上高	千円	千円	千円
経常利益	千円	千円	千円

交付申請書に記載の「補助事業に要する経費」の内訳をご記入下さい。

4. 補助事業に関する収支計画

(1) 本年度の収支概要

収入の部		支出の部	
自己資金	千円	開発事業に要する経費	千円
借入金	千円		
補助金	千円		
その他	千円		
合計	千円	合計	千円

※ 収入の部、支出の部ともに下記の(2)、(3)の数値と一致させてください。

(2) 本年度の収入詳細

区分	予算額	備考(具体的内容)
自己資金	千円	
借入金	千円	
補助金	千円	
その他	千円	
計	千円	

※ 当該補助金以外に、他の補助金等の獲得見込がある場合には、その具体的な名称・機関名を合わせて備考欄に記入してください。

(3) 本年度の支出詳細

(記載例)

(単位：千円)

区分	種別	仕様	数量	補助事業に要する経費	補助金申請額	摘要		
開発事業費	原材料費	小麦粉	10kg	1	①			
		(果実名)	個	100			10	
	消耗品費	試作品用ビン	本	20			2	
	委託費	—分析	回	5			50	
	報償費	技術指導費	回	2			60	
	計				①			

(注) 1 記入欄が不足する場合は、適宜、記入欄を追加して下さい。

2 補助事業に要する経費については、消費税等抜きの金額として下さい。

3 ①の経費が補助金の交付申請額になります。

原材料費、消耗品費、機械装置・工具器具費、外注費、委託費、報償費、その他の経費ごとにご記入下さい。

5. これまでに受けた補助金・助成金など

時期	対象事業内容	交付機関・制度名	金額
			千円
			千円
			千円

申請書に添付下さい。

6. 添付書類

1	登記簿謄本	1通
2	定款の写し	1通
3	役員名簿	1通
4	直前の決算書	1通
5	香川県の県税（個人県民税、延滞金及び加算金を含み、地方消費税を除く。） に滞納がない旨の証明書 1通	

※申請書にご記入いただいた情報は、本支援事業以外の目的には使用しません。